

会 議 録

1 会議名

平成30年度第2回中郷区地域協議会

2 議題（公開・非公開の別）

（1）協議（公開）

地域活動支援事業について

（2）その他（公開）

3 開催日時

平成30年5月6日（日）午後1時30分から午後5時45分まで

4 開催場所

はーとぴあ中郷 研修室

5 傍聴人の数

0人

6 非公開の理由

—

7 出席した者（傍聴人を除く。）氏名（敬称略）

・ 委 員：岡田雅範、岡田龍一、坂田浪平、高橋京子、高橋達也、竹内昭彦、
竹内靖彦、古川由美子、松原功、水嶋敏昭、陸川昇一

・ 事 務 局：木村雄二中郷区総合事務所長、小嶋淳一次長、城戸俊夫市民生活・
福祉グループ、教育・文化グループ長

総務・地域振興グループ 丸山良彦班長、藤井寿季主事

〔 以下、総務・地域振興グループは総務G、市民生活・福祉グループは
市民G、教育・文化グループは教育G、グループ長はG長と表記 〕

8 発言の内容（要旨）

【丸山班長】

・ 会議の開会を宣言

【高橋会長】

・ 挨拶

【丸山班長】

- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告。

【高橋会長】

- ・会議録確認：「古川由美子」委員と「水嶋敏昭」委員に依頼。
- ・協議事項(1)の「地域活動支援事業について」
事前配布された資料等の説明を事務局に求める。

【丸山班長】

- ・事前配布資料等に基づき説明

【高橋会長】

今ほどの説明において質問・意見等を求める。

－ 特に質問・意見等なし。会場の設定変更 －

【高橋会長】

- ・プレゼンテーション開始宣言
アロハ中郷の説明を求める。

【アロハ中郷】

- ・提案書に基づき説明

【高橋会長】

今ほどの説明において質問・意見等を求める。

【岡田(龍)委員】

講師は同一の人なのか。

【アロハ中郷】

同一の人である。

【水嶋委員】

今年は衣装を新調しないようだが、新たな曲目を踊らないのか。

【アロハ中郷】

新調した衣装は、昨年秋頃に作ったものである。この衣装を基に今年は新しい曲目に挑戦するつもりであり、概ねイメージはできている。なお、衣装は2年に1回くらいは新調する考えである。

【水嶋委員】

会員の交通費はどのようにしているのか。

【アロハ中郷】

会員からいただく会費の中から捻出している。

【古川委員】

2曲3曲続けて踊る時は、同じ衣装を着用するのか。

【アロハ中郷】

現在衣装は3着あり、曲の合間に10分位の時間をいただき衣装替えをしている。

【高橋委員】

事業の実施スケジュールに「福祉施設の慰問を随時行う」とあるが、去年はどのくらい行ったのか。

【アロハ中郷】

去年は、残念ながら2つの施設にしか行けなかった。会員の中には勤め人もおり、ぎりぎりの体制で行ってきたのが実情である。

【竹内(靖)委員】

次年度以降の活動の見通しに「新規会員の加入等でマンネリ脱却を図る」と記載されている。是非、今後も広く会員を募り、多くの人が専門の講師から習っていただけるようになれば、より意義のあるものになると思う。

【高橋会長】

続いて、縄文学校の説明を求める。

【縄文学校】

・提案書に基づき説明

【高橋会長】

今ほどの説明において質問・意見等を求める。

【岡田(龍)委員】

地元の人は何人くらい会員になっているのか。

【縄文学校】

名簿会員では6~7名であるが、実際、常に出てくれる人は4~5人程度である。地元の会員をもっと増やしていきたいと思っている。

【高橋会長】

このような活動は、例えば市の文化振興の分野などでも予算は付かないものなのか。そのような方面から、少しでも予算が獲得できれば、より大きな活動につながると思

われる。是非検討していただきたい。

【縄文学校】

承知した。検討させていただく。

【坂田委員】

この活動は、中郷区の誇りだと思っている。小学校の子ども達にもしっかりと記憶に留められるよう、これからもお願いしたい。

【縄文学校】

中郷小学校の6年生を対象に、片貝資料館で縄文の授業を行っている。そこでは、縄文の話をした後、資料館の館内見学をしてもらっている。今後は子ども達と一緒に土器を造ってみたいと思っているところである。

【坂田委員】

個人的は、これは課外授業に取り入れてもよい位の価値があると思っている。今後の活動に期待したい。

【高橋会長】

続いて、さくらの会の説明を求める。

【さくらの会】

- ・提案書に基づき説明

【高橋会長】

今ほどの説明において質問・意見等を求める。

【水嶋委員】

会員数は16人となっているが、扇子はこの数量で足りるのか。

【さくらの会】

実際に参加する人数は大体12人程度である。このようなことから、今回は実人数分を購入することにした。

【竹内(昭)委員】

練習する際の会場使用料が計上されていないが、それでよいのか。

【さくらの会】

練習はコミュニティプラザで行っている。ここは無料で使用でき、料金が発生しないことから計上していない。

【古川委員】

狭い施設でも、要望があれば訪問していただけるのか。

【さくらの会】

訪問は可能である。人数を調整した中で対応する。

【高橋委員】

どのような年代の方が会員になっているのか。

【さくらの会】

70代から90代の方が会員となっている。

【高橋会長】

続いて、岡沢老人クラブ松寿会の説明を求める。

【岡沢老人クラブ松寿会】

・提案書に基づき説明

【高橋会長】

今ほどの説明において質問・意見等を求める。

【水嶋委員】

この事業は岡沢の他に福田の住民も対象としている。それならば、福田の住民も老人会に加入させることはできないのか。

【岡沢老人クラブ松寿会】

福田の町内会長に同様の話をしたことがあったが、老人会の組織を立ち上げることは難しいとのことであった。

【古川委員】

参加費はいただいているのか。

【岡沢老人クラブ松寿会】

いただいていない。

【古川委員】

将来的に、バスの使用料などが値上がりして事業の実施が困難になった場合、事業を止めるのか、それとも参加費を少しでもいただいで事業を継続するのか。

【岡沢老人クラブ松寿会】

補助金がある限りは現状のままで対応していきたい。もし、補助金が無くなった場合は、参加費をいただくことで事業を継続していくつもりである。

【高橋会長】

行先は既に決まっているのか。

【岡沢老人クラブ松寿会】

施設がワンフロアとなっている場所を選定することになっている。何故ならば、高齢者の参加者が、カートを押したままトイレに入ろうとすることがあるためである。精算が済んでいない中でトイレに入ってしまうと、これは万引き行為と見なされてしまうことになる。これを防ぐために、運転員と添乗員が巡回し、参加者の行動を注視することになっている。

【高橋会長】

続いて、雪郷岡沢チームの説明を求める。

【雪郷岡沢チーム】

- ・提案書に基づき説明

【高橋会長】

今ほどの説明において質問・意見等を求める。

【竹内(靖)委員】

雪という財産を全国的に広められる大変意義のあるものだと感じている。「雪郷岡沢チーム」を前面的に出して、中郷区から雪の魅力を発信してもらえればと思う。

【雪郷岡沢チーム】

事業は継続性を持たなければならないと思っている。まずはできることから始め、中郷区の魅力を外に発信できるよう取り組んでいきたい。

【坂田委員】

事業の内容及び実施方法の中で、スノーモービル運転安全講習会の料金が1人当たり5千円となっているが、これは参加者から徴収するということか。

【雪郷岡沢チーム】

そのとおりである。同講習会は、JSSA（日本スノーモービル安全普及協会）の認定講師を呼ぶことにしており、通常であれば30千円の費用がかかるが、講習内容を凝縮して実施することになっている。

【坂田委員】

講習を受けないとイベントには参加できないのか。

【雪郷岡沢チーム】

フェストとしてのイベントは、スノーラフティングとバナナボートになる。これは

子どもや母親、年配の方などを対象としている。一方、講習会は運転指導者を育成していくための事業となる。興味のある大人がきちんとした講習を受けることによって、運転指導を地域の方が行えるようにするものである。

【岡田(龍)委員】

今回の事業は、区内住民を対象に低料金で体験してもらうことを主な目的としているという認識でよいか。

【雪郷岡沢チーム】

そのとおりである。中郷区には遊べる雪がたくさんあるということ、先ず知ってもらいたいと思っている。気持ちが変わると行動も変わってくるものである。当チームとしては、その入口を作っていきたいと考えている。

【高橋会長】

続いて、中郷観光協会の説明を求める。

【中郷観光協会】

- ・提案書に基づき説明

【高橋会長】

今ほどの説明において質問・意見等を求める。

【高橋委員】

ホームページは内容が古くては意味がなく、その都度更新することが必要になってくると思われるが、その作業に伴う費用は含まれているのか。

【中郷観光協会】

更新する際の作業も費用に含まれている。

【坂田委員】

この事業とは別に、中郷区を紹介するパンフレットを、今後観光協会で作成していただければと思っている。

【中郷観光協会】

今回作成するホームページの中では、そのような内容も掲載する予定でいる。パンフレットの作成は今後検討したい。

【高橋会長】

続いて、中郷区老人クラブ連合会の説明を求める。

【中郷区老人クラブ連合会】

・提案書に基づき説明

【高橋会長】

今ほどの説明において質問・意見等を求める。

【古川委員】

老人会に加入できるのは65歳からか。

【中郷区老人クラブ連合会】

各単位クラブによって加入年齢は異なる。町内会の中には、規約により60歳で加入となるところもある。

【竹内(靖)委員】

福祉講演会を計画しているようだが、この講演は学校の生徒や保護者の方からも聞いてもらいたい内容だと感じている。11月から12月はいろいろと日程も混んでくるので、学校と連携の上、事業設定を早めにしていただければと思う。

【中郷区老人クラブ連合会】

当連合会では、中学校の生徒にも聞いてほしいと思い、既に先般提案をさせていただいたところである。しかしながら、結果的に学校側から断られてしまったという経緯がある。このため、まずは広く区内住民の方に聞いてもらうことにした。学校とは、その次の段階で改めて連携していきたいと考えている。

【岡田(龍)委員】

事務局の場所は何処なのか。

【中郷区老人クラブ連合会】

いきいきサロンである。

【岡田(龍)委員】

個人情報を取り扱うため、しっかりと管理をしてもらいたい。

【中郷区老人クラブ連合会】

パソコンの管理は、連合会の三役などに限定することになっている。

【高橋委員】

マイクロバスの賃借料が計上されているが、これは高齢者の研修会のために使用するものだという解釈でよいか。

【中郷区老人クラブ連合会】

そのとおりである。

【高橋委員】

プリンターはインクジェットのタイプか。

【中郷区老人クラブ連合会】

そのとおりである。同タイプは小型であることから、シニアスポーツ大会などの会場へ容易に持ち運びができ、利便性が高いので購入することにした。

【高橋委員】

このタイプはインクの減りが早いと思われるが、計上されている本数で足りるのか。

【中郷区老人クラブ連合会】

不足分については、当連合会の予算の中で対応したい。

【松原委員】

連合会は、中郷区内で最も会員数が多い組織ではないかと思う。これからも、様々な活動が行われることを、楽しみにしている人がたくさんいるのではないだろうか。そのように考えると、もっと事業を拡大して申請額を上げてよいのではないかと個人的には感じている。

－ 休憩（15分）－

【高橋会長】

続いて、まちづくり振興会生活環境部の説明を求める。

【まちづくり振興会生活環境部】

・提案書に基づき説明

【高橋会長】

今ほどの説明において質問・意見等を求める。

【古川委員】

看板は区内にどのくらい設置しているのか。

【まちづくり振興会生活環境部】

小学校と中学校の各学年が制作した、ポスター計9枚を看板に取り付け、総合事務所の道路を挟んで北側に、1列に並べて設置している。

【岡田(龍)委員】

ゴミが多く出るような場所に設置する考えはないのか。

【まちづくり振興会生活環境部】

以前は、江口のステーションに設置していたが、風が吹いて倒れるなど支障があっ

たため、現在は先ほど申した場所に設置している。どの場所がよいのか、改めて部内で検討することにしたい。

【高橋委員】

一箇所に集中ではなく、幾つかの地区に分散して設置することはできないのか。

【まちづくり振興会生活環境部】

大きな看板のため、場所によって制約等が伴うことになる。このため、何処にでも設置できるというわけにはいかないのが実情である。

【高橋会長】

続いて、中郷小学校PTAの説明を求める。

【中郷小学校PTA】

- ・提案書に基づき説明

【高橋会長】

今ほどの説明において質問・意見等を求める。

【竹内(靖)委員】

開催日時は、9月6日(木)の午後からとのことだが、中学生や保育園児も参加できるよう調整はできるか。

【中郷小学校PTA】

中学生や保育園児からも是非参加してもらいたいと思っているので、今後調整に努めることにしたい。

【陸川委員】

参加者を代表して、何人かの人が一緒に工作するような内容の方がよいのではないか。ショーを、ただ観ているだけではあまり意味がないように感じる。

【中郷小学校PTA】

貴重な意見をいただいた。検討したいと思う。

【高橋会長】

続いて、中郷の子どもを育てる会の説明を求める。

【中郷の子どもを育てる会】

- ・提案書に基づき説明

【高橋会長】

今ほどの説明において質問・意見等を求める。

【水嶋委員】

昨年の公演を拝観し、とても感動した。個人的な希望だが、今年はストーリーを脚本化して、ミュージカル仕立てにしていただければと思っている。

【中郷の子どもを育てる会】

感動していただき、大変嬉しく思う。今回もきちんとコンセプトを持って、ハートで感じてもらえるような公演にしていきたいと考えている。

【竹内(靖)委員】

継続して行う事業は、起承転結があってもよいのではないだろうか。今年は3年目であり、転に該当することから、今までと少し視点を変えた公演になれば、この事業の醍醐味をより一層感じるのではないかと思う。

【高橋会長】

続いて、中郷小学校スキー部保護者会の説明を求める。

【中郷小学校スキー部保護者会】

- ・提案書に基づき説明

【高橋会長】

今ほどの説明において質問・意見等を求める。

【高橋委員】

現在使用しているユニフォームは保護者会の持ち物なのか。

【中郷小学校スキー部保護者会】

小学校の持ち物である。

【高橋委員】

小学校の持ち物であるならば、市で備品対応はできないのか。

【木村所長】

ユニフォーム代は個人負担が原則となることから、備品対応はできないと考えている。

【高橋会長】

続いて、まちづくり振興会（中郷区青年会）の説明を求める。

【まちづくり振興会（中郷区青年会）】

- ・提案書に基づき説明

【高橋会長】

今ほどの説明において質問・意見等を求める。

【高橋委員】

この大会は、女の子も楽しめるものなのか。

【まちづくり振興会（中郷区青年会）】

興味を持っていただければ、男女問わず楽しめると思っている。

【古川委員】

デモカーを貸出しして、もし壊したらどうなるのか。

【まちづくり振興会（中郷区青年会）】

デモカーについては、スピードがあまり出ないように調整し、壊れにくいようにしたいと考えている。

【岡田副会長】

レースを行う計画はあるのか。

【まちづくり振興会（中郷区青年会）】

まだ検討段階だが、今回購入を予定しているコースには、タイムを図る装置が付いている。このため、レースを行うことは可能であり、区外から来られる方からはそのほうが盛り上がるのではないかと考えている。

【高橋会長】

続いて、二本木・松崎宿保存研究会の説明を求める。

【二本木・松崎宿保存研究会】

・提案書に基づき説明

【高橋会長】

今ほどの説明において質問・意見等を求める。

【高橋委員】

新規に「わんぱく歴史探訪」を行うとのことだが、参加賞はどのような物を考えているのか。

【二本木・松崎宿保存研究会】

参加賞は、中郷区に由来のある物を用意したいと考えている。

【高橋会長】

参加者にとって、記念になるような物をお願いしたい。

【高橋会長】

続いて、江端町内会の説明を求める。

【江端町内会】

・提案書に基づき説明

【高橋会長】

今ほどの説明において質問・意見等を求める。

【竹内(靖)委員】

昨年も議論になった「菓子パン」だが、表記の仕方を考えたほうがよいのではないか。

【高橋会長】

事務局では、これについてどう考えているのか。

【木村所長】

表記は、「お茶菓子」などに改めたほうよかったのかもしれないが、食事をするという事ではないことから、この程度であれば問題ないと考えている。

【高橋会長】

今後は、受付の時点で表記の仕方についてもアドバイスしていただければと思う。

－ 全団体からの発表が終了、地域協議会委員の意見交換 －

【松原委員】

ユニフォーム購入の件についてだが、今後は他の部活においても同様の申請が出てくるのではないか。

【岡田副会長】

スキーのユニフォームは代々受け継がれる性質をもっており、個人を特定しないものである。

【高橋会長】

ユニフォームを、いわゆる持ち回りで使用する部活と、あくまで個人で所有する部活に分かれるが、個人で所有するユニフォームは、当支援事業にはそぐわないものである。

【高橋会長】

当区の配分額である 5,600 千円に対し、今回の補助申請額総額は 5,532 千円となっており、あと 68 千円配分額に満たない状況である。この扱いをどうすべきか。配分額を残すという実績は、基本的にあまりよくないと思っている。この扱いについて、皆

さんも次回までに考えてきていただきたい。なお、提案団体に対しての質問事項がある場合は、所定の用紙に記入のうえ、5月8日（火）までに事務局へ提出するようお願いしたい。

【高橋会長】

その他、委員の発言を求める。

【高橋会長】

先般開催された町内会長連絡会議に出席し、協議会で決定した今後の方向性を示した。その中で、町内会長からは「勝馬基金の用途について、住民にどれだけ周知ができてきているのか。」「何故、トイレの改修に基金を使わなくてはいけないのか。」などの声が聞かれた。これまでも地域協議会だよりや活動報告会などを通し、審議の経過は随時お知らせしているところだが、住民への周知徹底をこれからどのようにしていくか、早急に事務局と詰める必要があると思っている。

【高橋会長】

他に発言がないため、これをもって、本日の会議を終了する。

次回の会議は、5月24日（木）午後6時30分から地域活動支援事業の審査結果等を案件として「中郷区総合事務所」で行うこととする。

（終了 午後5時45分）

9 問合せ先

中郷区総合事務所 総務・地域振興グループ

TEL : 0255-74-2411（内線 165）

E-mail : nakago-soumu.g@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料もあわせてご覧ください。